

各種調査結果

乗降調査分析

1.距離圏・人口分析

【錦ルート】立川駅800～1,200m圏乗降客数

目的

主要な顧客が見込めそうなエリアを絞り込む(ショートコース)

結果

立川駅から1,200m以遠では乗降客数が多い傾向にある

JR立川駅

立川駅 (JR)
308,182人

西国立駅 (JR)
18,656人

柴崎体育館駅 (多摩都市モノレール)
4,366人

JR立川駅まで徒歩約25分
柴崎体育館駅・JR西国立駅まで
徒歩約15分

(参考) 【分析の手法】

- ①乗降調査の結果を図示
- ②乗降客数が最も多い拠点(主要駅)から半径800m、1,200mを円で描く

【西砂ルート】西武立川駅・昭島駅800～1,200m圏乗降客数

主要な顧客が見込めそうなエリアを絞り込む(ショートコース)

西武立川駅から1,200m以遠では乗降客数が多い傾向にある

GSI | Esri | TomTom | Garmin | Intermap | GeoTechnologies, Inc | NASA | NGA | USGS | METI/NASA

1.距離圏・人口分析

【錦ルート】250mメッシュ人口分布

目的

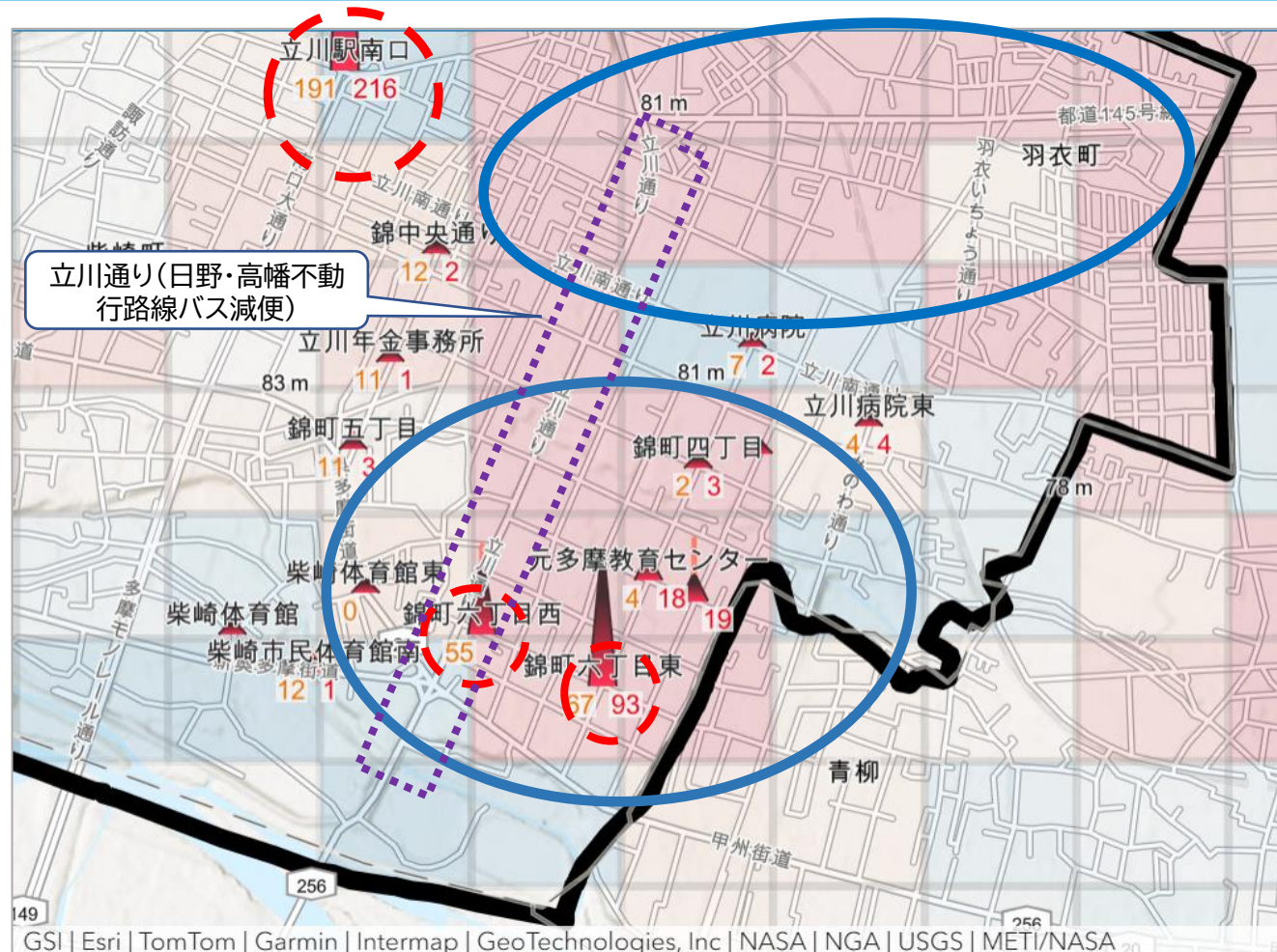
- ・人口が多い地点と主要バス停の関係を分析する。
- ・主要な顧客が見込めそうなエリアを絞り込む(ショートコース)

結果

人口が多いエリアのバス停は乗降客数が多い傾向にある

○ : 主要バス停
○ : 人口が多いエリア

(参考) 【分析の手法】
①乗降調査の結果を図示
②250mメッシュ人口分布(総人口)を掲載する



PTN_2020

人口多
人口少

参照:国土交通省国土数値情報
250m人口(令和4年度)

1.距離圏・人口分析

【西砂ルート】250mメッシュ人口分布

目的

- ・人口が多い地点と主要バス停の関係を分析する。
- ・主要な顧客が見込めそうなエリアを絞り込む(ショートコース)

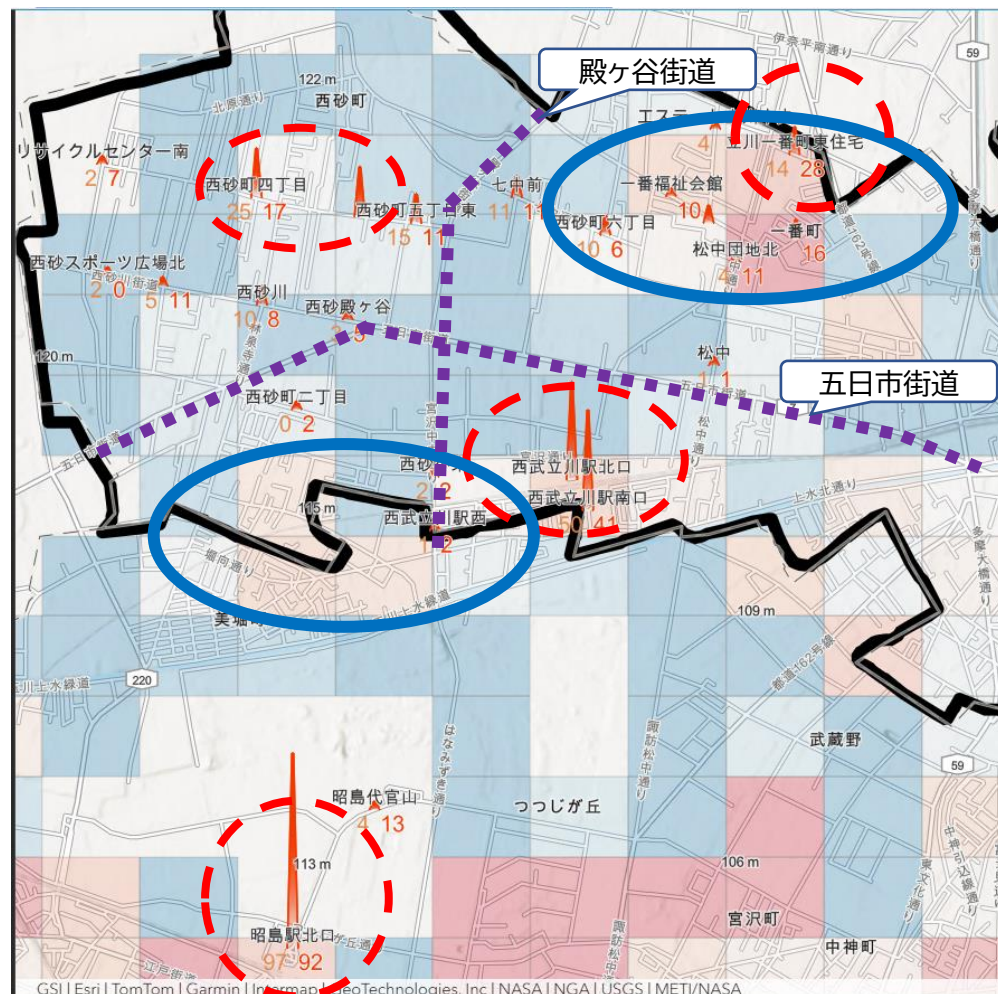
結果

人口が多いエリアのバス停は乗降客数が多い傾向にある

〈総人口〉

○ : 主要バス停
○ : 人口が多いエリア

(参考) 【分析の手法】
①乗降調査の結果を図示
②250mメッシュ人口分布(総人口)を掲載する



PTN_2020

◀ > 941.00 人口多
◀ 584.00
◀ < 228.00 人口少

参照:国土交通省国土数値情報
250m人口(令和4年度)

2.通過率分析

【錦ルート】

目的

乗降の少ないバス停を分析・把握する(ショートコース)

結果

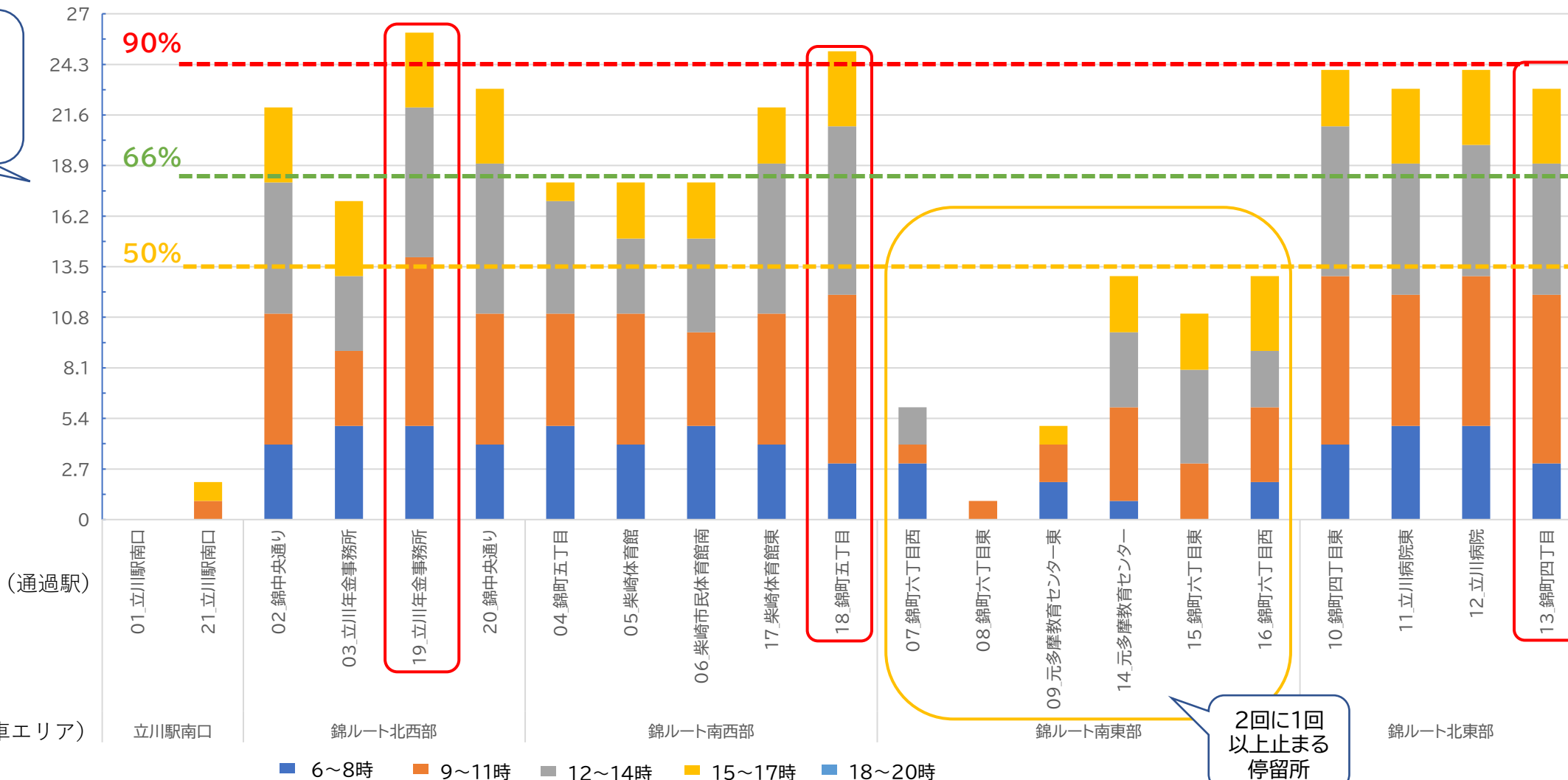
通過率が50%以下の停留所(2本に1本は乗降する)は全体の3割程度

(便)

錦ルート通過便数(全27本中の通過数)

※駅バス停は除く

駅を除く多くの停留所は3回に2回は乗降者がいないため、通過するのみ



2.通過率分析

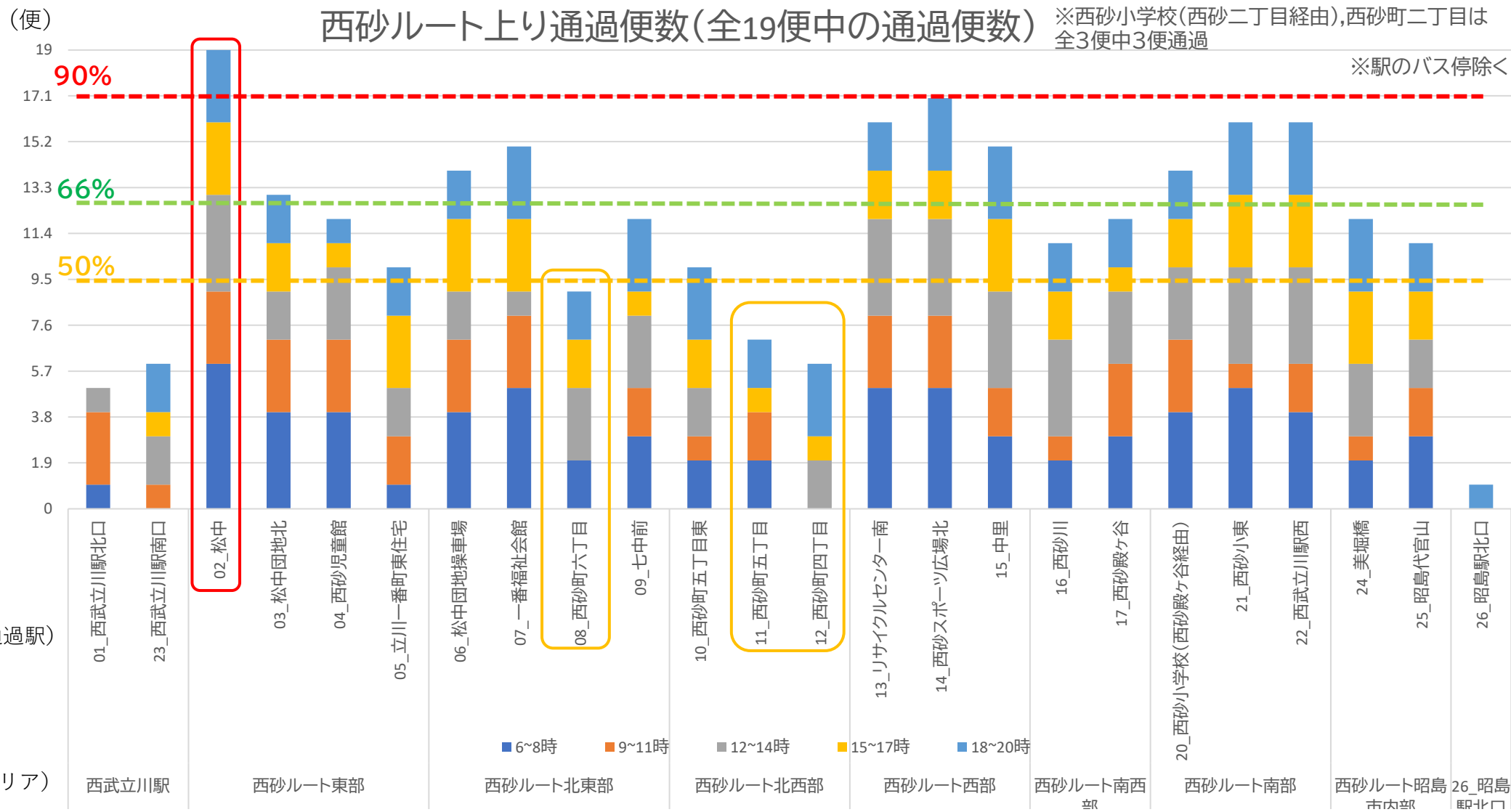
目的

乗降の少ないバス停を分析・把握する(ショートコース)

結果

通過率が50%以下の停留所(2本に1本は乗降する)は全体の1割程度

【西砂ルート上り】



2.通過率分析

【西砂ルート下り】

目的

乗降の少ないバス停を分析・把握する(ショートコース)

結果

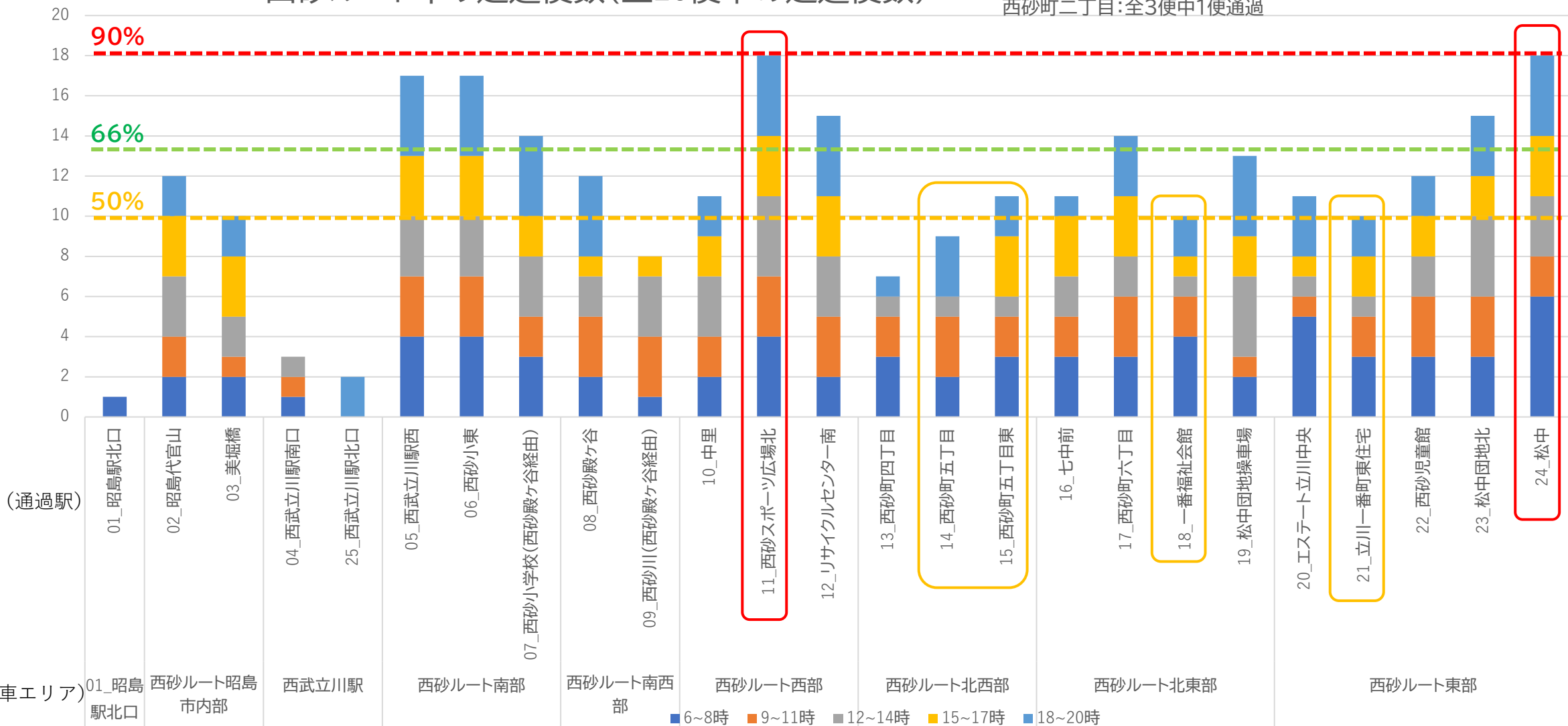
通過率が50%以下の停留所(2本に1本は乗降する)は全体の2割程度

(便)

西砂ルート下り通過便数(全20便中の通過便数)

※西砂小学校(西砂二丁目経由):全3便中2便通過
西砂川(西砂町二丁目経由):全3便中3便通過
西砂町二丁目:全3便中1便通過

※駅のバス停除く



3.時間帯・年齢構成分析

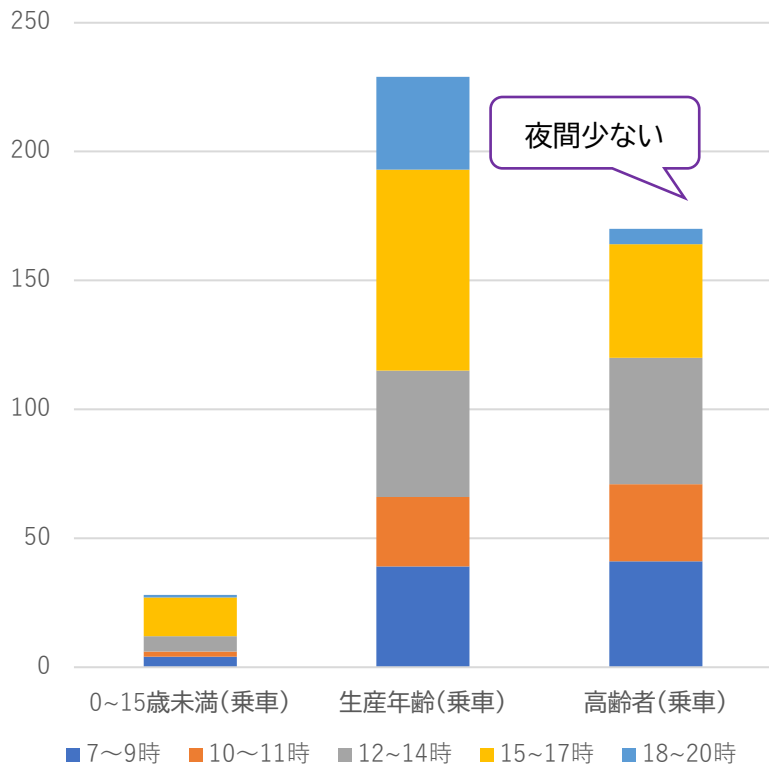
目的

時間別、属性別データから運行ダイヤの需要を検討する

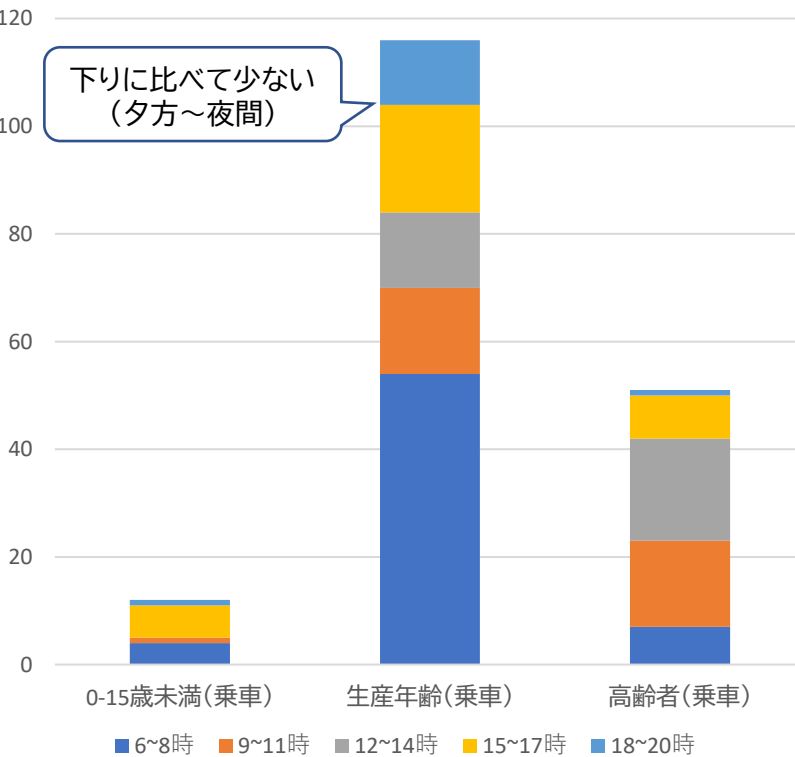
結果

- ・【錦ルート】高齢者は夜を除き、どの時間帯もほぼ同程度の割合
- ・【西砂ルート】上りに比べて下りの夕方から夜(15時から20時)の利用が多い。

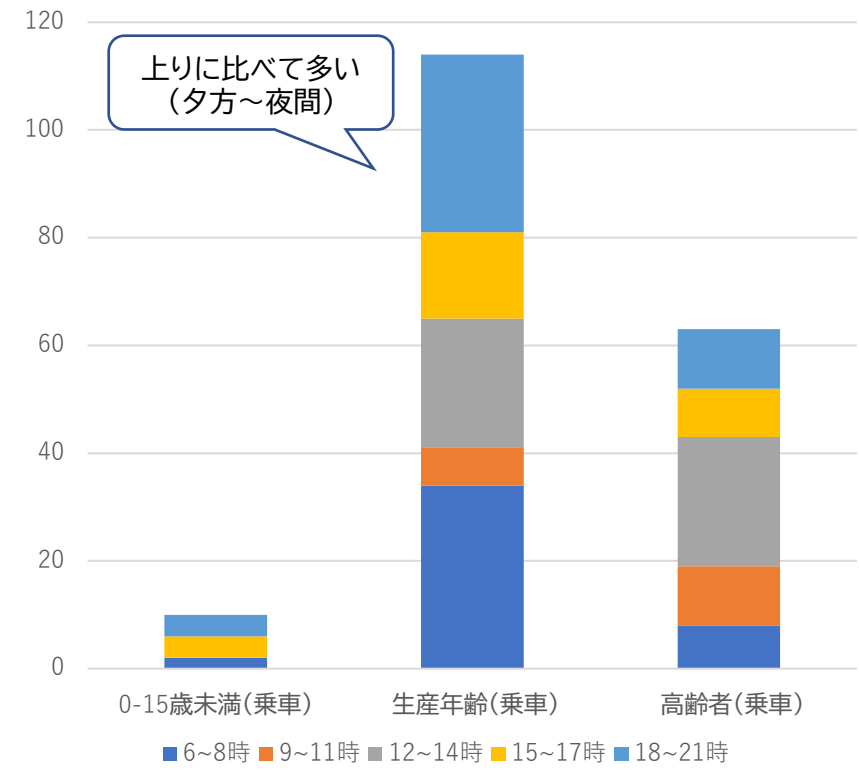
(人) 年齢構成別時間帯別乗車人数 (錦ルート)



(人) 年齢構成別時間帯別乗車人数 (西砂ルート上り)



(人) 年齢構成別時間帯別乗車人数 (西砂ルート下り)



利用者アンケート満足度分析

4.満足度分析

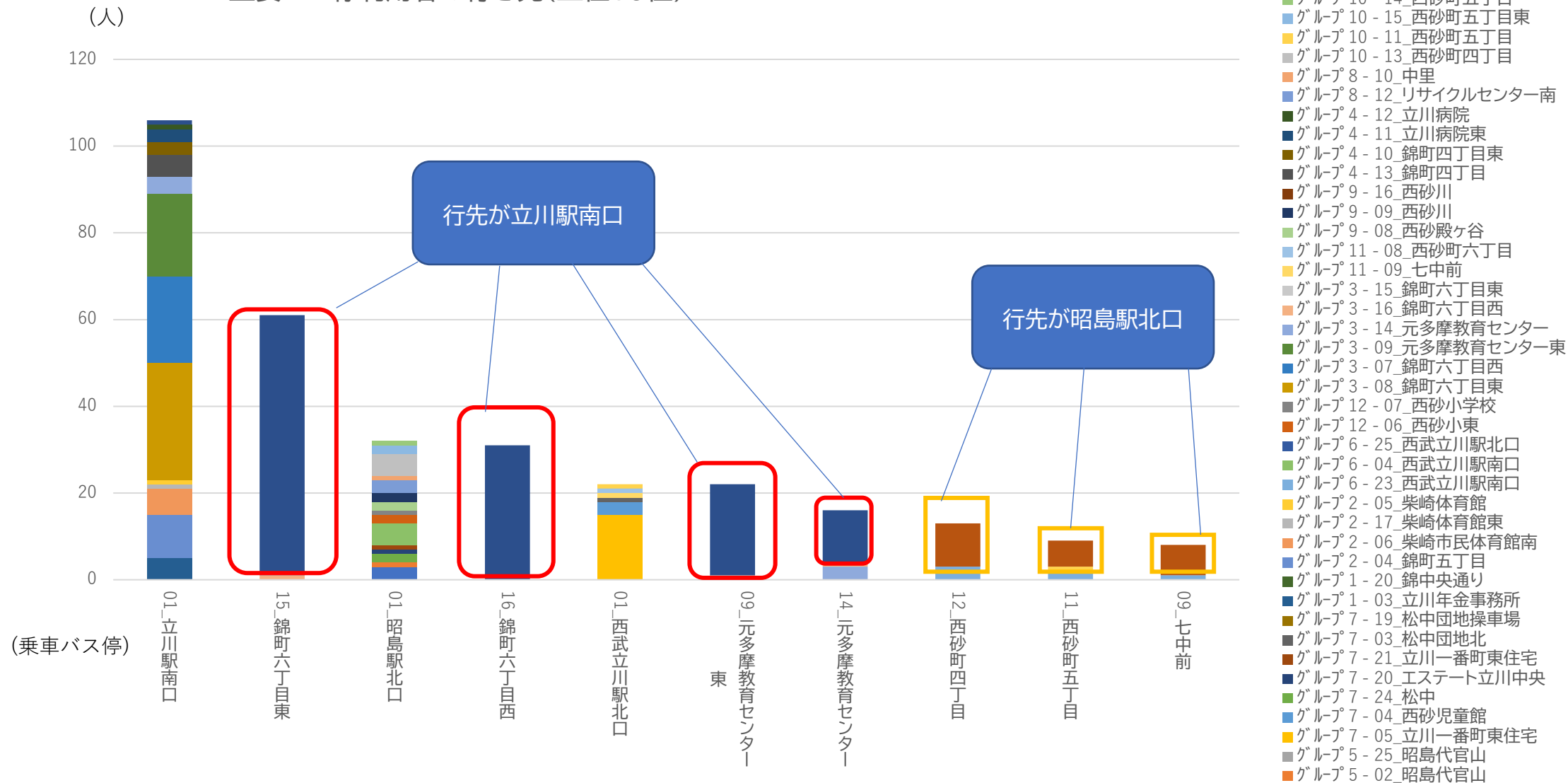
目的

主要バス停利用者の行き先の傾向を分析する

結果

主要バス停利用者の多くは、行き先が駅である

主要バス停利用者の行き先(上位10位)



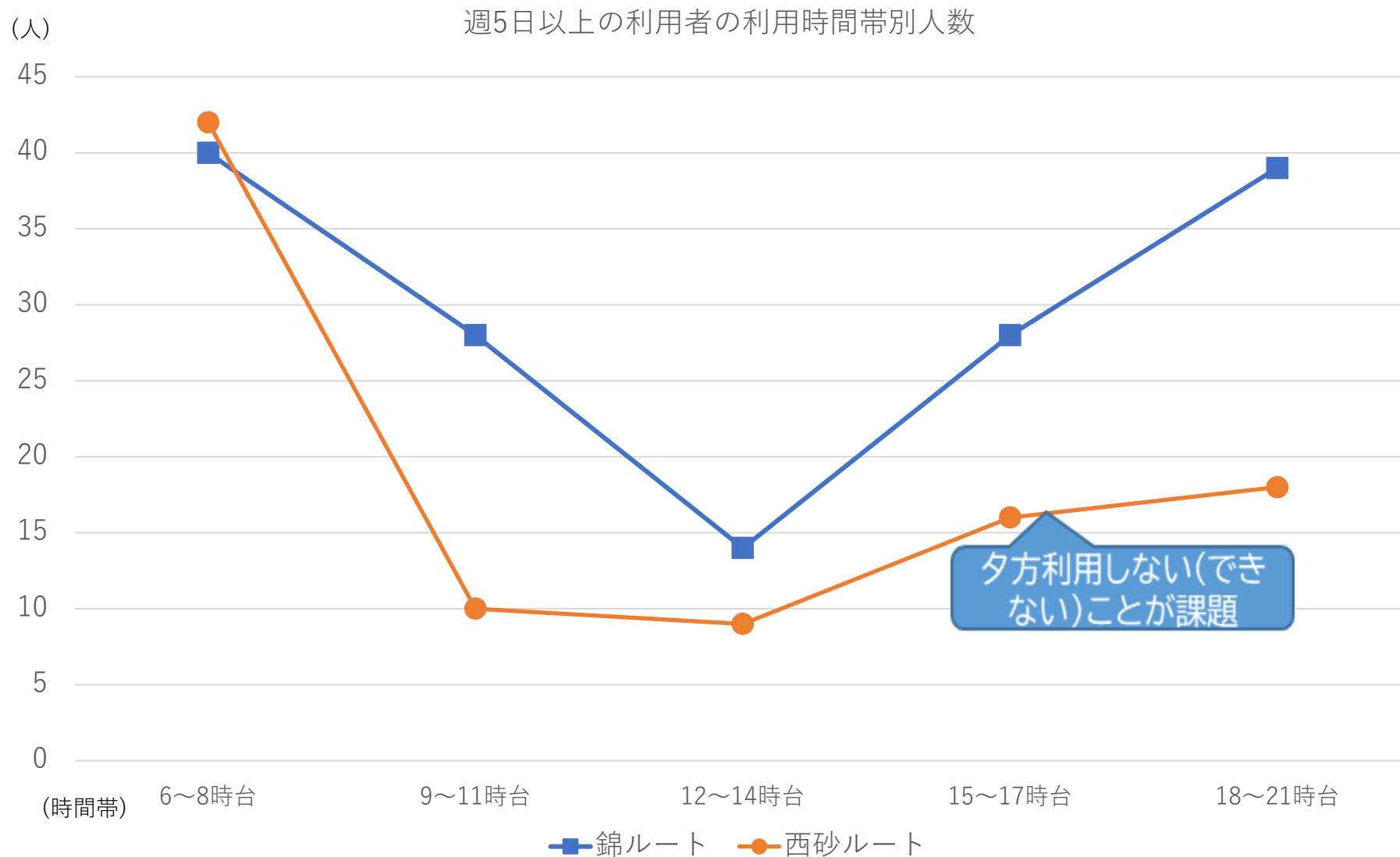
4.満足度分析

目的

週5日以上利用している人の利用時間帯の傾向を分析する

結果

- ・錦ルートは朝晩の利用が多い
- ・西砂ルートは朝の利用が多いが、夕方の利用は錦ルートに比べて少ない



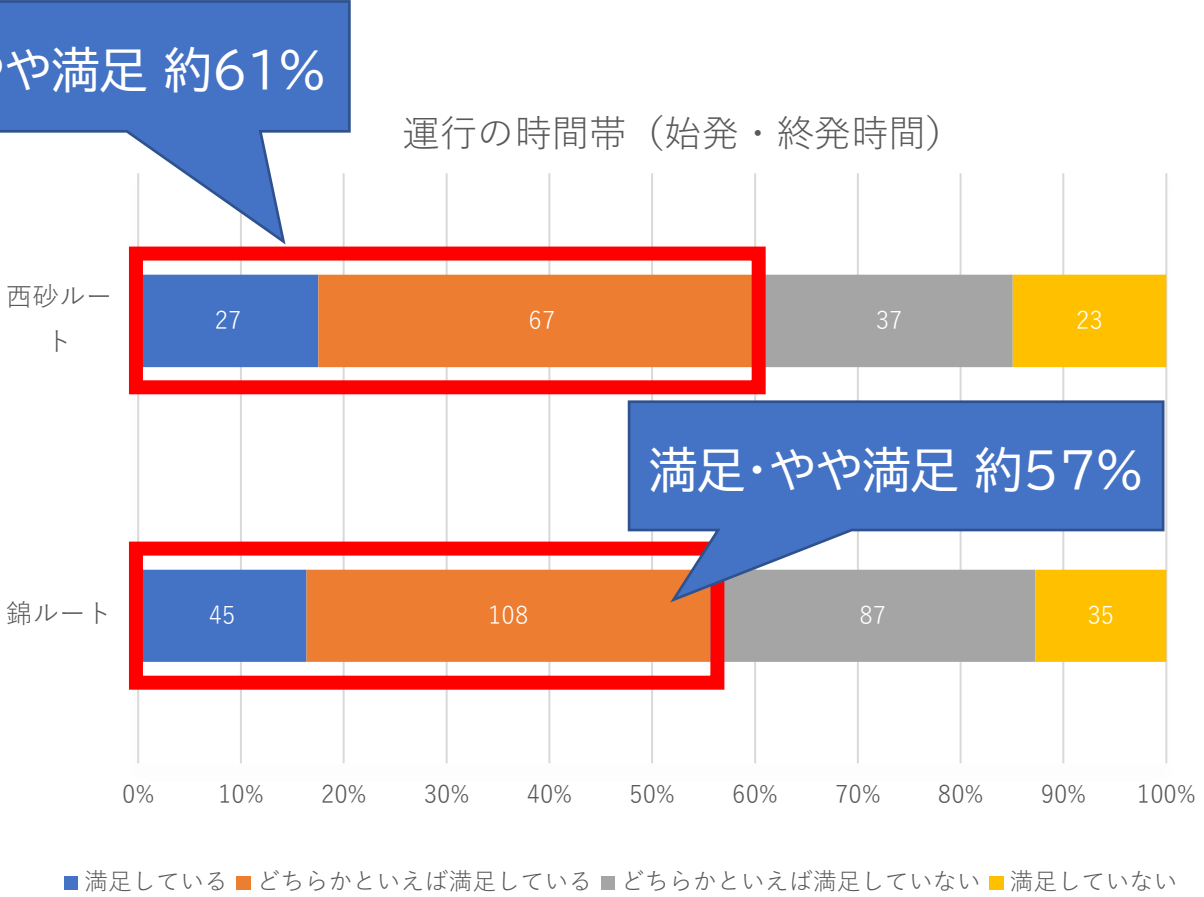
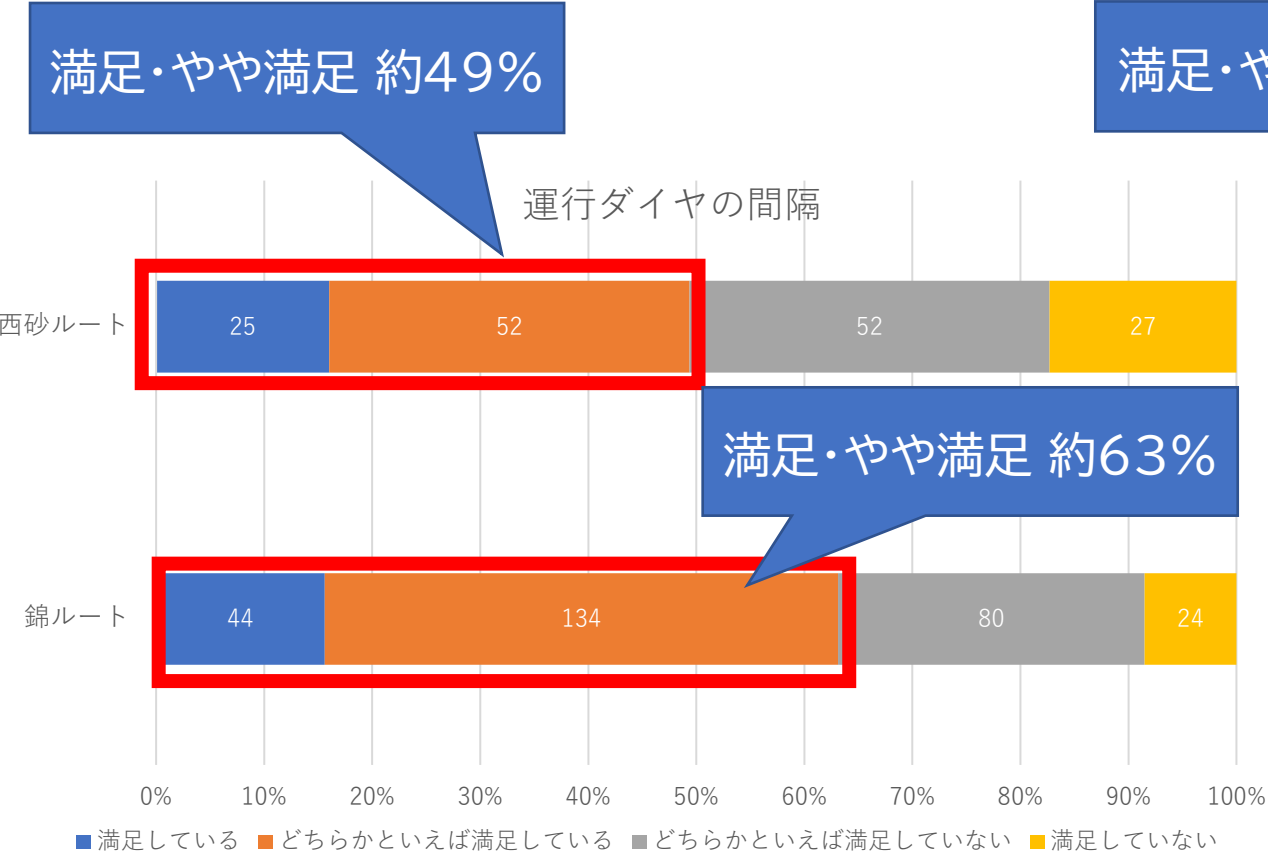
4.満足度分析

目的

運行ダイヤや時間帯に対する満足度を分析する

結果

運行ダイヤ、時間帯に対する満足度は、西砂・錦ルートともに約5～6割



潜在需要調査(アンケート)結果

潜在需要調査(アンケート)概要

1 調査の目的

現在の運行ルート上の地域周辺にお住まいの方を対象に、くるりんバスの利用促進と新規利用者の掘り起こしに向けた課題等の整理を行うため、利用頻度や改善点などを調査し、くるりんバス運行ルート等見直しに向けた基礎資料とする。

2 調査期間

R8.7.1～7.31

3 調査対象者

現在の運行ルート上の地域の方等

4 調査内容と調査方法

調査内容 くるりんバスのサービス内容、利用状況、改善して欲しいこと、利用しづらいことを把握する。

調査方法 WEB・街頭アンケート等による回収

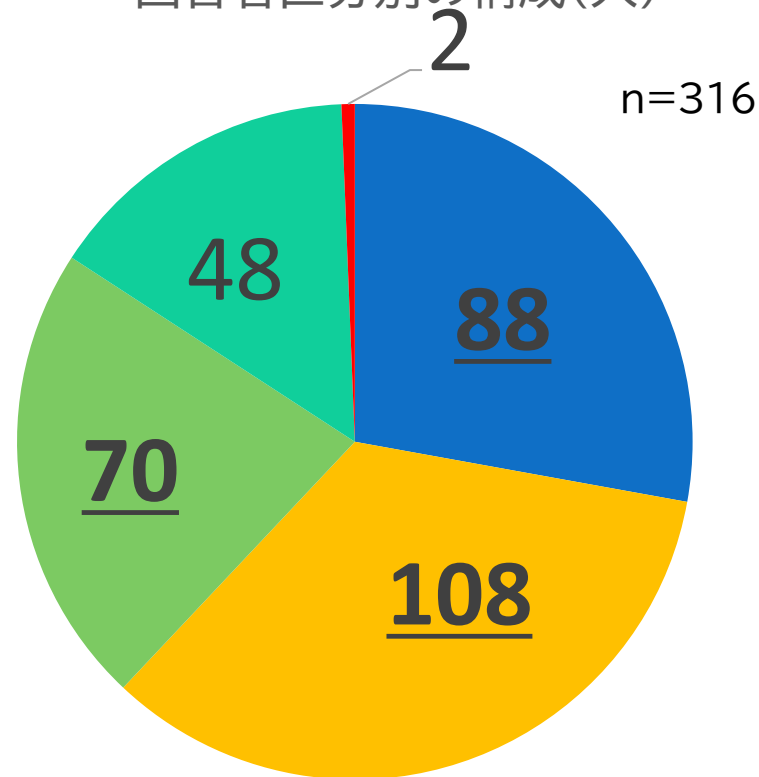
5 周知方法

- ・くるりんバス車内チラシ
- ・市ホームページ、市公式LINE・X
- ・自治会回覧（錦町・西砂町）

くるりんバスのサービス内容について

- 利用者(満足)、利用者(不満足)、非利用者(利用しない理由:サービス内容)、非利用者(利用しない理由:その他)、未回答・無効に分けた。※注1
- 利用者(不満足)は、全体の34%である。
- 非利用者(利用しない理由:サービス内容)は、全体の22%である。

回答者区分別の構成(人)



- 利用者(満足)
- 利用者(不満足)
- 非利用者(サービス内容)
- 非利用者(その他)
- 未回答・無効

※注1

利用状況の分類	アンケート選択内容
利用者(満足)	問2 「満足している」 「どちらかといえば満足している」
利用者(不満足)	問2 「満足していない」 「どちらかといえば満足していない」
非利用者(利用しない理由: サービス内容)	問2 「利用しないのでわからない」 かつ 問4-1 1、2、3、13以外を選択している
非利用者(利用しない理由: その他)	問2 「利用しないのでわからない」 かつ 問4-1 1、2、3、13のいずれかのみを選択している

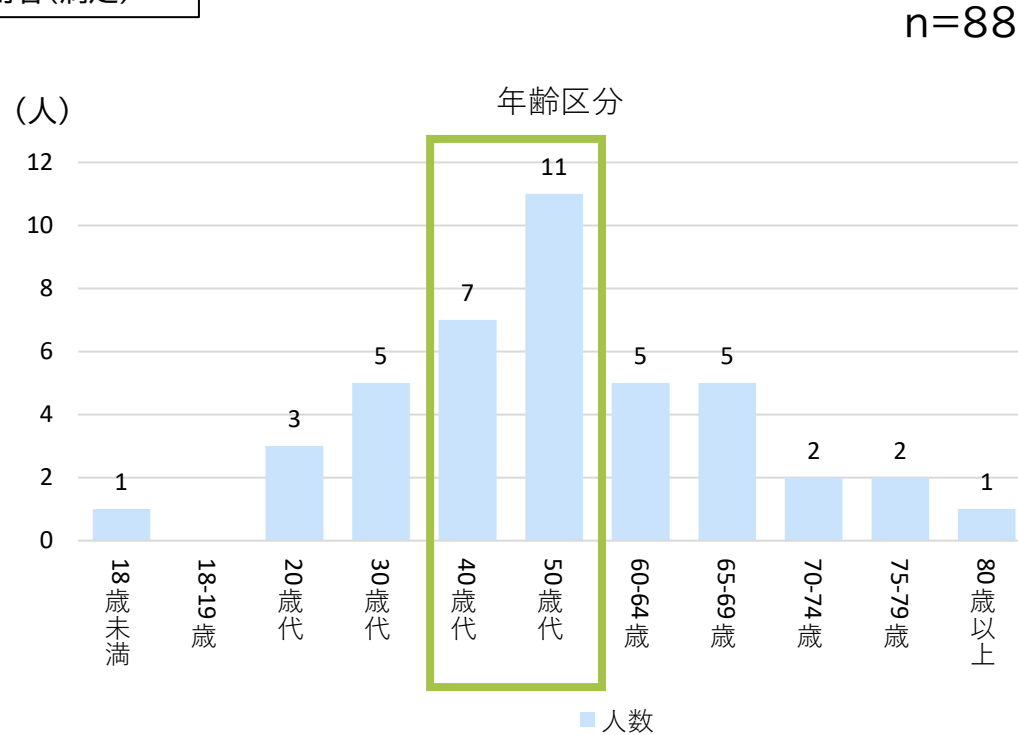
問4-1設問内容(抜粋)

1	自分の生活エリアを走っていない
2	他の交通手段を利用している
3	どこを走っているか知らない
13	どのように改善されても利用しない

利用者(満足)の年齢・居住地区

- 利用者(満足)の年齢構成として多かった年代は、上から順に「50歳代」「40歳代」である。
- 居住地区は、上から順に「西砂町1丁目」「錦町6丁目」「一番町6丁目」である。

利用者(満足)

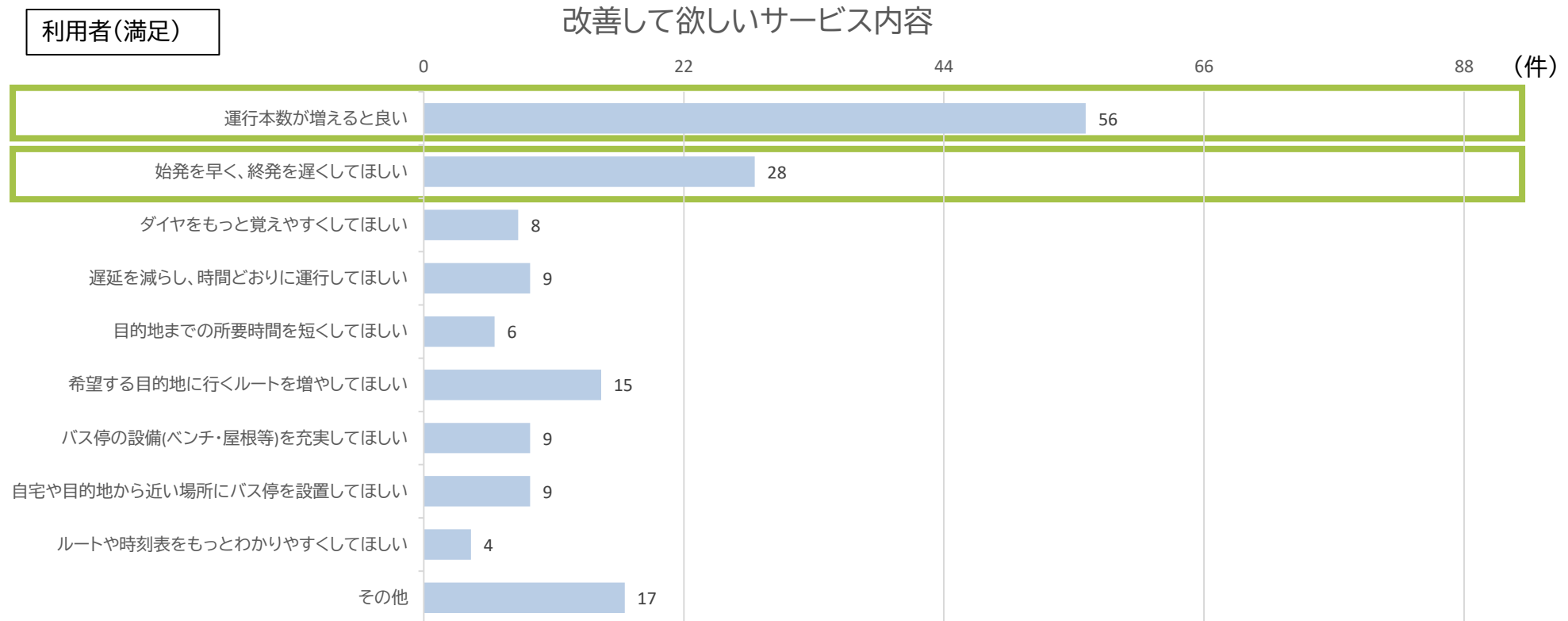


住所	人数
一番町2丁目	3
一番町3丁目	1
一番町5丁目	4
一番町6丁目	8
羽衣町	1
錦町1丁目	2
錦町2丁目	3
錦町3丁目	6
錦町4丁目	7
錦町5丁目	7
錦町6丁目	11
国立市	1
柴崎町2丁目	1
柴崎町4丁目	1
昭島市	3
西砂町1丁目	11
西砂町2丁目	4
西砂町3丁目	4
西砂町4丁目	1
西砂町5丁目	3
西砂町6丁目	3
富士見町	2
未回答・無効	1
総計	88

利用者(満足)における要因について

- ・利用者(満足)が、くるりんバスのサービス内容について改善してほしいものは、上から順に「運行本数が増えると良い」「始発を早く、終発を遅くしてほしい」である。
- ・一方、不満要因が低いものの順は「ルートや時刻表をもっとわかりやすくしてほしい」「目的地までの所要時間を短くしてほしい」である。

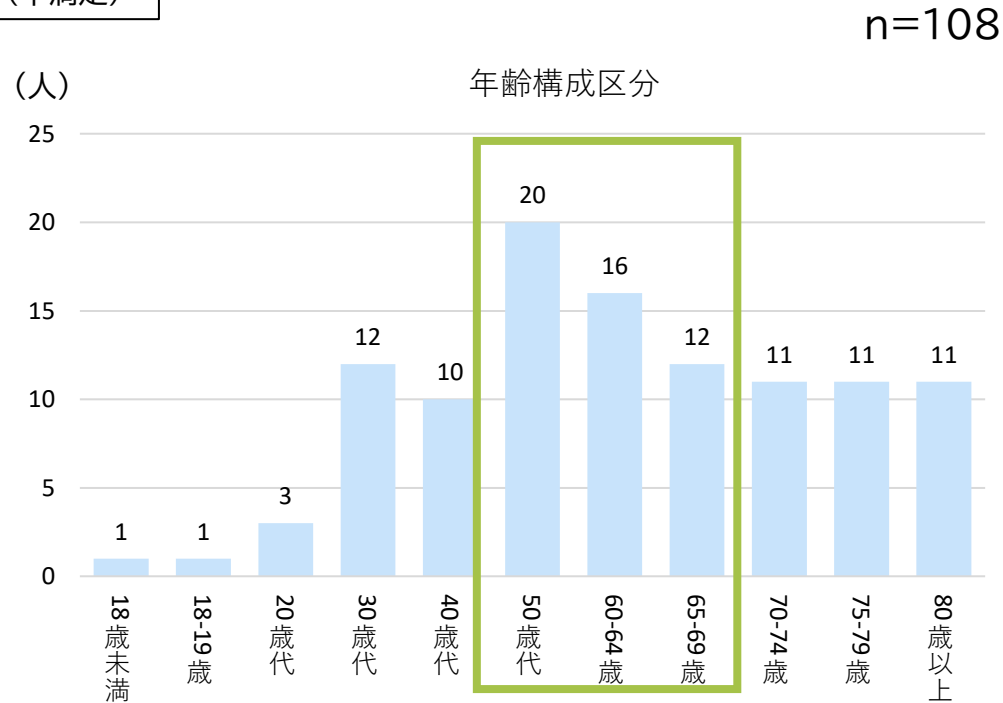
n=88



利用者(不満足)の年齢・居住地区

- ・ 利用者(不満足)の年齢構成として多かった年代は、上から順に「50歳代」「60-64歳代」「65-69歳代」である。
- ・ 居住地区は、上から順に「西砂町2丁目」「錦町6丁目」「一番町5丁目」「西砂町5丁目」である。

利用者(不満足)

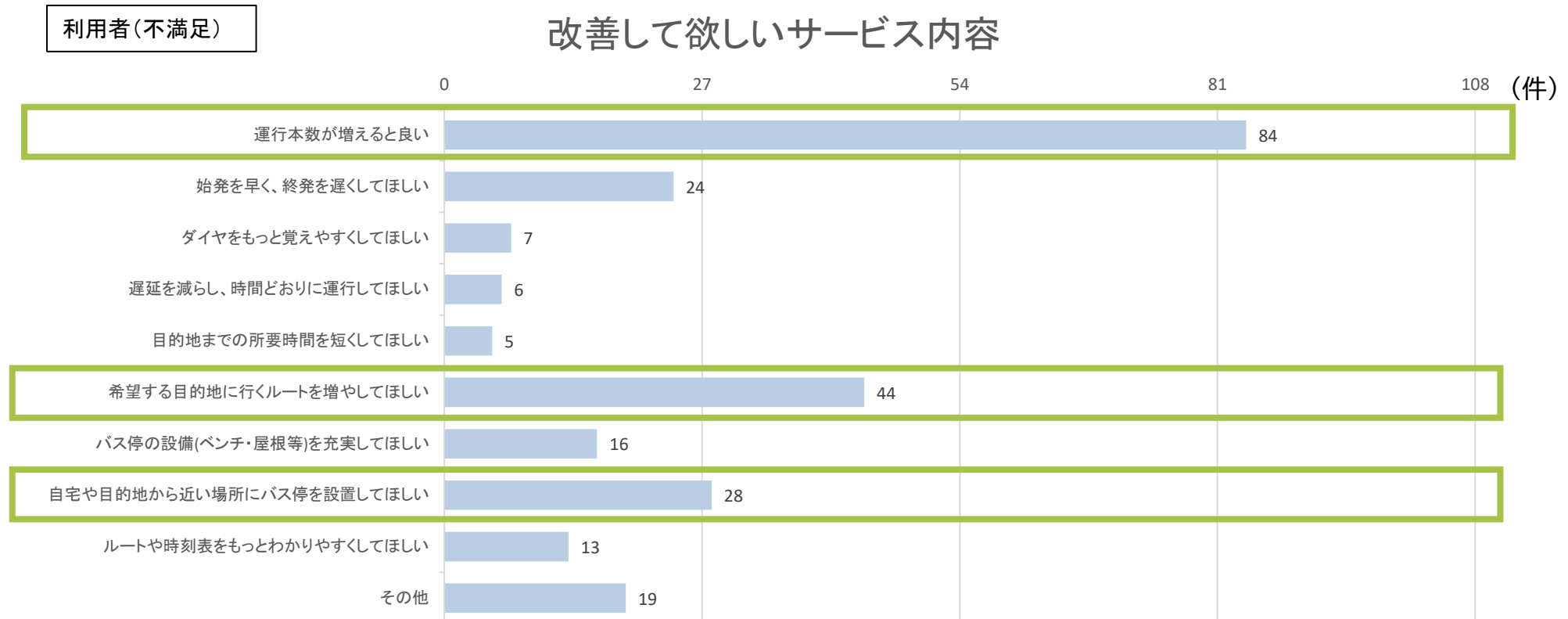


住所	人数
柴崎町4丁目	1
錦町1丁目	2
錦町2丁目	1
錦町3丁目	5
錦町5丁目	3
錦町6丁目	11
錦町以下不明	2
砂川町1丁目	1
砂川町5丁目	1
一番町1丁目	1
一番町2丁目	1
一番町3丁目	2
一番町4丁目	3
一番町5丁目	11
一番町6丁目	3
一番町以下不明	2
西砂町1丁目	6
西砂町2丁目	13
西砂町3丁目	4
西砂町5丁目	11
西砂町以下不明	1
昭島市	2
羽衣町	1
上砂町	9
曙町	9
富士見町	1
未回答・無効	1
総計	108

利用者(不満足)における要因について

- 利用者(不満足)が、くるりんバスのサービス内容について改善してほしいものは、上から順に「運行本数が増えると良い」「希望する目的地に行くルートを増やしてほしい」「自宅や目的地から近い場所にバス停を設置してほしい」である。
- 一方、不満要因が低いものの順は「目的地までの所要時間を短くしてほしい」「遅延を減らし、時間どおりに運行してほしい」である。

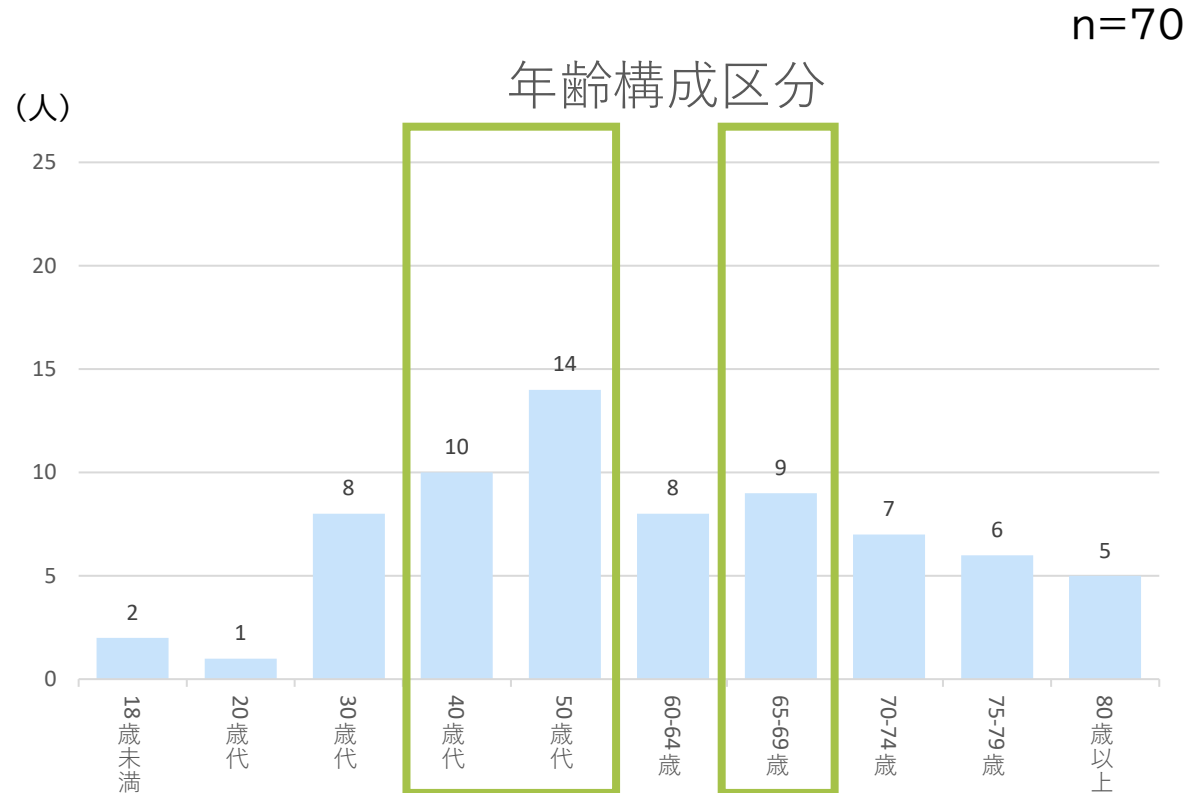
n=108



非利用者(利用しない理由:サービス内容)の年齢・居住地区

- 非利用者(利用しない理由:サービス内容)の年齢構成として多かった年代は、上から順に「50歳代」「40歳代」「65-69歳代」である。
- 居住地区は、上から順に「一番町2丁目」「一番町5丁目」「羽衣町」「錦町2丁目」「西砂町2丁目」である。

非利用者(利用しない理由:サービス内容)



住所	人数
柴崎町2丁目	1
柴崎町3丁目	1
柴崎町6丁目	1
錦町1丁目	2
錦町2丁目	5
錦町3丁目	3
錦町5丁目	1
錦町6丁目	1
錦町以下不明	1
砂川町5丁目	1
砂川町6丁目	1
砂川町8丁目	1
一番町1丁目	1
一番町2丁目	6
一番町4丁目	3
一番町5丁目	6
一番町6丁目	2
西砂町1丁目	3
西砂町2丁目	5
西砂町3丁目	3
西砂町4丁目	1
西砂町6丁目	1
西砂町以下不明	1
昭島市	1
富士見町	1
羽衣町	6
曙町	4
栄町	1
柏町	1
上砂町	1
日野市	1
国立市	1
未回答・無効	2
総計	70

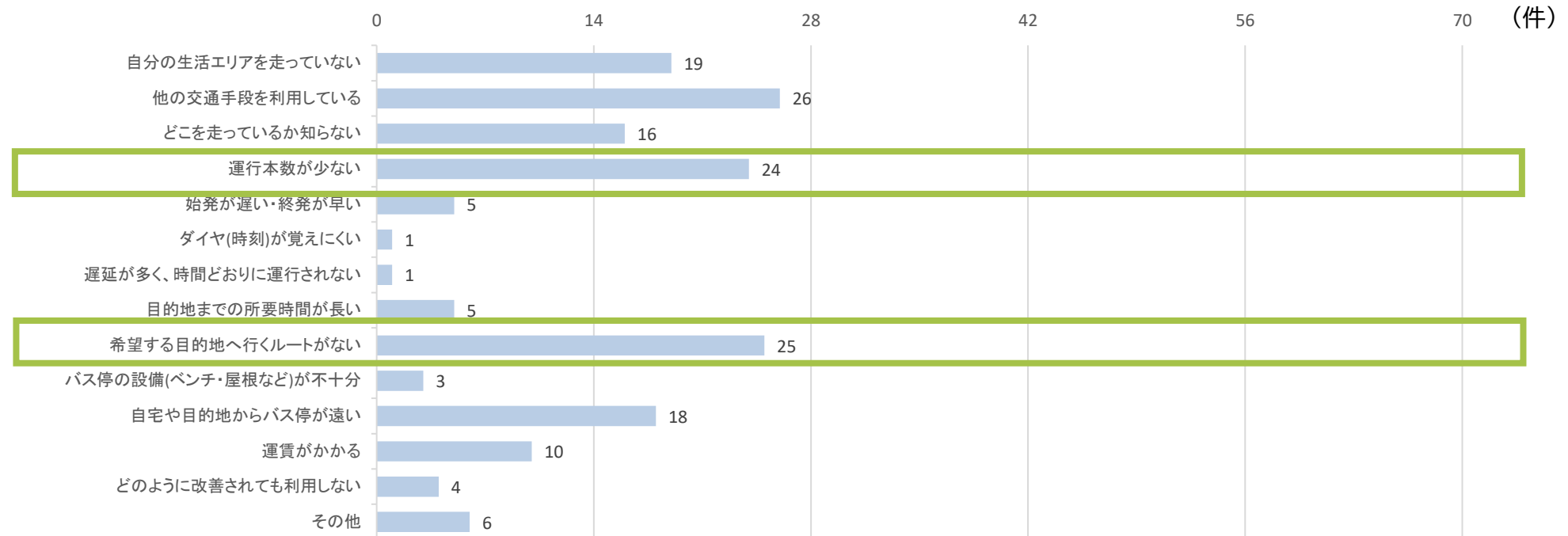
非利用者(利用しない理由:サービス内容)における要因について

- ・ 非利用者(利用しない理由:サービス内容)の利用しづらい要因は、「運行本数が少ない」 「希望する目的地へ行くルートがない」である。
- ・ 一方、不満要因が低いものの順は「ダイヤ(時刻)が覚えにくい」「遅延が多く、時間どおりに運行されない」である。

n=70

非利用者(利用しない理由:サービス内容)

利用しづらい要因



アンケート結果まとめ

1くるりんバスのサービス内容

- 利用者(不満足)は、全体の34%であり、利用者(満足)に比べて高い割合にあった。
- 非利用者(利用しない理由:サービス内容)は、全体の22%であった。

2利用者(満足)のまとめ

- 「40-50歳代」が多く、主要バス停から近いエリアに居住している方からの意見が多かった。
- 運行本数、始発終発への改善要望が多かった。

3利用者(不満足)のまとめ

- 「50-60歳代」が多く、主要バス停から近いエリアに居住している方からの意見が多かった。
- 運行本数、目的地に行くルート、自宅や目的地に近いバス停、始発終発への改善要望が多かった。

4非利用者(利用しない理由:サービス内容)のまとめ

- 「40-69歳代」が多く、「一番町2丁目」「一番町5丁目」「羽衣町」「錦町2丁目」「西砂町2丁目」など多様な地域からの意見が多かった。
- 利用しづらい要因は、運行本数、目的地に行くルートへの改善要望が多かった。

潜在需要アンケート調査と利用者アンケート(参考資料1)の比較検証

- 利用している年代は「40-60歳代」が多く、対象年齢について、利用者アンケートとの大きな差異はなかった
- 居住地区は主要バス停周辺が多く、主要バス停については利用者アンケートとの大きな差異はなかった。一方で非利用者(利用しない理由:サービス内容)は、主要バス停から距離のある地域からの意見もみられた。
- 利用者、非利用者どの対象であっても運行本数についての改善要望が多かった。
- 利用者アンケートに比べて、利用者(不満足)、非利用者(利用しない理由:サービス内容)は、目的地に行くルートについての改善要望が多かった。

潜在需要アンケート調査の分析結果

- 調査の結果、運行本数への改善要望が最も高かった。
⇒運行への資源(人的・財的)が限られている中すべての交通ニーズに応えることはできないため、新ルート編成方針のとおり、運行距離を効率化(短縮化)して、運行頻度を高める「ショートコース」で対応する
- 調査の結果、目的地に行くルートへの改善要望が高かった他、非利用者(利用しない理由:サービス内容)はルート周辺の多様な地域に居住していた。
⇒運行本数を改善するショートコースを優先しながらも、新ルート編成方針の空白エリアの補完だけでなく、多様な地域を運行するルートで補完することを「ロングコース」で対応する